

公開シンポジウム「タバコの煙は愛する人を傷つける」

1. 主 催 日本学術会議 健康・生活科学委員会・歯学委員会合同
脱タバコ社会の実現分科会
2. 共 催 鶴見大学
(財) 国際口腔医療財団
3. 後 援 日本医歯薬アカデミー
(社) 神奈川県歯科医師会
(社) 日本口腔外科学会
4. 日 時 平成21年3月7日(土) 14:30~16:30
5. 場 所 鶴見大学記念館ホール
(横浜市鶴見区鶴見2-1-3: JR京浜東北線 鶴見駅西口徒歩5分)

6. 開催趣旨

脱タバコ社会の実現分科会は、平成20年(2008年)3月4日に要望「脱タバコ社会の実現に向けて」を提言いたしました。このことは、その後社会に大きな反響を呼び、世論啓発が、少しずつ行われているところです。その一環として超党派議員連盟から要請を受け、議員会館に赴き大野委員長、瀬戸副委員長が説明をいたしました。このときはタバコ増税論について諮問を受けました。

この度神奈川県では、受動喫煙防止条例案が知事より出され、神奈川県民の間で大いに盛り上がっているところです。日本学術会議脱タバコ社会の実現分科会に、神奈川県代表を招聘し学術の方面からこのことを支援することが、話しあわれました。そこで本シンポジウムを神奈川県において開催し、受動喫煙がいかに悪い影響を及ぼすか等市民公開で、議論したいと考えております。

7. プログラム

- (1) コーディネーター 瀬戸 暁一
鶴見大学特命教授、日本学術会議連携会員
- (2) 14:30~14:40 開会挨拶 大野 竜三
日本学術会議脱タバコ社会の実現分科会委員長
愛知県がんセンター名誉総長
- (3) 演者・演題
① 14:40~15:00
・「人はなぜ死ぬのか?」
日本学術会議副会長・東京大学名誉教授 唐木 英明

② 15:00～15:20

- ・「 タバコは最も殺人的麻薬である 」
能率協会常任理事

西林 正知

③ 15:20～15:40

- ・「 愛情卒煙のすすめ 」
日本学術会議連携会員、鶴見大学歯学部特命教授

瀬戸 暁一

④ 15:40～16:00

- ・「 受動喫煙防止条例の目指すもの 」
神奈川県知事

松沢 成文

⑤ 16:00～16:20

全体討論

(4) 16:20～16:30 閉会挨拶

鶴見大学学長

柳澤 慧二

8. 事前申込み・問い合わせ先

(1) 事前申込み・問い合わせ先は、鶴見大学瀬戸教授室

FAX 045-582-0459 / e-mail seto-k@tsurumi-u.ac.jp

(2) 席に余裕がある場合は当日受付有り